

毎金曜夜7時

市民館3階

西成区松屋町5-23

金崎解放会館3階 金崎夜間学校

みんなで つくろう

みんなの 会館

三人よれば 何とかの知恵

夜間学校二週

差別落書を追放しよう

日雇差別を許せぬならば

部落差別・民族差別など

総ての差別を許せぬはず

今週の木曜日、手帳をた

そうと一番窓口の方へ歩い

ていた時に一割り込みがキ

ライなので、いつも一番

食堂や窓に近い列に並んで

トロトロ歩いていて、取

手に一番近い、ラーメン屋

のすぐそばにある柱の横の

何かの配管に、全国の朝

鮮人帰れと書いてあるの

が目についた。

随分前に、大阪府警の外

事課長が、外国人登録証の

切り換えの時に押なつて拒

否している在日朝鮮、韓国

人に対して、「いやならお

帰りになればよい」と暴言

をはりて、世間から糾弾さ

れて、シブシブあやまった

ことがある。

在日朝鮮人・韓国人の 指紋押なつ拒否断固支持！ 定住外国人に市民権を

それと同じ、在日朝鮮、
韓国人に対する差別落書だ。

さつそく、管理室に行っ

て、落書を消すのも仕事の

うちかどうか聞いたあと、

消すように言った。日頃、

労働者をナグルという話を

聞くこともある管理室も、

それはひどい、と、すぐ消

したようで、十一時には落

書は見えなかった。

話によると落書はかなり

の日数放置されていたよう

だ。人から言われるまで故

置しておいた管理室は、そ

の責任を追及されてかかる

べきだと考える。

が、それはちよつと置

くとして、より考えなけ

ればならないことは、大

阪府警のポリさんと日雇

は立場が全くことなるの

に、民族差別については

同じような質をもってい

る仲間がいるということ

だ。

仕事が減り、顔付けに

なるこ、あるいは飯場で

イヤなことがあると、朝

鮮人が悪い、となりせず

い、総ての朝鮮人が人

夫出しをやっているわけ

ではなく、日雇は総てヨッパライが

なまけもの、同様に不当な判断だ、
差別について話合つておよう。

久しぶり、時間が不足の雑談大会

長い着休み(?)の後の久しぶりの夜間学校。「いつになったら

するんや」の声がアチコチで耳に入りました。そのせいか、前回の

夜間学校では参加者から白頭(びやくとう)の思いや不満が続出しました。

「明日(あした)はいいよ、天皇(てんのう)

が来阪する。日曜は場(にちようば)で植樹祭(ちくじうさい)

に出るし。

「ワシらも会場(かいじやうばい)に行けるんかい

「いや、デモコース(だいもこうす)は会場(かいじやうばい)から

七(なな)ハキロも離(はな)れてるから、マ

イクで喋(しゃべ)っても聞こえへんくら

いやし。

「だいたい天皇(てんのう)はワシらのこと

は知(し)ってるんかい。

「死ぬ(しぬ)まえにいっぺん(いっぺん)は登(のぼ)り

なあかんぞい。

「今は仕事(しごと)がのうてみん(みんな)困(こま)

てるのにデレ(だれ)にも全然(ぜんぜん)どりあ

ひらきんけ(ひらきんけ)ど、どうしたこつち

「から行くんやろうけど、ワシ

の友達(ともだち)で足の悪い(あしわるい)人(ひと)やっただけ

選(えん)院(いん)して市役所(しやくしよ)へ行くいうてた

のに最近(さいきん)三角公園(さんかくこうえん)をウロウロし

てるのを見たことあるわい。

「仕事(しごと)がない、仕事(しごと)がない、言

う前に金(かね)ためとけとしよう言(い)わ

るけど貯(たくわ)められるだけの金(かね)は程(ほど)

いではないぞい。

「だいたい三ヶ月(さんかげつ)半(はん)も仕事(しごと)なし

でなに生きていけるんやい。

「ケタ落ち(けたおち)も多い(おおい)ぞ。弁天町(べんてんちやう)の

飯(い)屋(や)はセンター(せんたー)に集(あ)まってるぞい。

「いや、石切(いしきり)のフジタ(ふじた)の来(き)人(ひと)を

がおしついのスポーツ(スポーツ)前(まへ)に出(い)で

ただけぞ。蹴(け)り場(ば)りで六千円(ろくせんえん)や

ったし。

「蹴(け)り場(ば)りというのもきついで仕事(しごと)

やぞ。センター(せんたー)でやったら六千(ろくせん)

円(えん)ではよう手配(てはい)せんやろし。

「弁天町(べんてんちやう)の方も地元(じよん)の人(ひと)は七(なな)

八千円(はちせんえん)で、釜(かま)からは六千円(ろくせんえん)やい。

「要(よう)するに足元(あしもと)おろして、喉(のど)

物(もの)にさかてるんやい。

「釜(かま)屋(や)から少し(すこ)すくらゆるわ

けやない。

「仕事(しごと)出しも増(ぞ)えてるし、今の(いま)の

釜(かま)は戦(いくさ)後(ご)で一(いち)番(ばん)悪い(わるい)んとちがう

かい。

「蹴(け)り場(ば)りというもきついで仕事(しごと)

やぞ。センター(せんたー)でやったら六千(ろくせん)

円(えん)ではよう手配(てはい)せんやろし。

「弁天町(べんてんちやう)の方も地元(じよん)の人(ひと)は七(なな)

八千円(はちせんえん)で、釜(かま)からは六千円(ろくせんえん)やい。